

# みんなの活動だより

発行: MISHOP広報部会

2025.11

92

## 国際交流フェスティバルに4万5000人来場

34回目を迎えた「三鷹国際交流フェスティバル」が9月21日(日)、井の頭恩賜公園西園の競技場、文化交流広場、野球場周辺で開催されました。天気にも恵まれて約4万5000人が来場しました。

競技場にはおなじみとなった約500席の飲食エリアが設けられ、周囲を世界各国の料理を提供するキッチンカー18台と13のテントショップが囲みました。中央には民族舞踊や民族音楽を披露する「多文化紹介アトラクション」

(WBA=World Bazaar Attraction)のステージが設置され、ウズベキスタンの民族舞踊や中南米の音楽、アフリカの太鼓などが演じられ、ステージの前に観客が詰めかけました。

フェスティバルでは毎回、大勢のボランティアが活躍しています。今回も約260人が参加して、総合司会や案内通訳、WBAの運営など様々な場面で活躍



しました。このうち98人が成蹊大学、亜細亜大学、杏林大学、東京外国語大学、ルーテル学院大学、東京女子大学、明星学園高校などの学生たちでした。

### 【ボランティアの感想】

○たくさん子どもたちやボランティアスタッフと交流できて、とても良かったです。

○皆さんが楽しみながら一生懸命にボランティアをしている姿を拝見し、私も楽しみながらできました。

○ Nothing beats to make kids happy with their faces drawn with paint.

The Mitaka International Festival was held on September 21st at Inokashira West Park, attracting 45,000 visitors.



As with every festival, numerous volunteers played an active role in event operations, guidance, and interpretation. This time, approximately 260 volunteers participated, 98 of whom were high school and university students.



盛況のうちに34回目の国際交流フェスティバルは幕を閉じました。スタッフやボランティアとして参加された方、お疲れさまでした。写真班には広報部会所属の3人のほか、外国籍市民を含むボランティア7人が参加して、会場の各所を撮影しました。裏面では写真班の作品を特集しています。

This year's International Festival photo volunteer group comprised three members from the Public Relations Committee and seven other volunteers, including foreign residents, who photographed various locations throughout the venue. The back page features a special selection of their work.

# MISHOP WORLD 2025

9.21 at Inokashira West Park

